

「何がええか悪いか肌でわかる」感性を!  
町民人権劇場「新屋英子ひとり芝居」

八月四日㈯、「差別をなくそう  
町民運動」の一環として中央公民  
館大ホールで町民人権劇場が開  
催され、女優の新屋英子氏によ  
るひとり芝居「ヒミコ伝説」が  
上演されました。

新屋氏演ずる主人公村田ヒミ  
コの大坂弁特有のしなやかさと  
ユーモアあふれる身の上話は  
満席の観客に深い感動を与えま  
した。アンケート調査の結果に  
よると、約八十五%の人が、「よ  
かった」「人権について考えさせ  
られた」と回答されています。



感動を与えた新屋さんの情熱的な一人芝居

「何がええか悪いか肌でわかる」感性を!  
町民人権劇場「新屋英子ひとり芝居」

八月四日㈯、「差別をなくそう  
町民運動」の一環として中央公民  
館大ホールで町民人権劇場が開  
催され、女優の新屋英子氏によ  
るひとり芝居「ヒミコ伝説」が  
上演されました。

新屋氏演ずる主人公村田ヒミ  
コの大坂弁特有のしなやかさと  
ユーモアあふれる身の上話は  
満席の観客に深い感動を与えま  
した。アンケート調査の結果に  
よると、約八十五%の人が、「よ  
かった」「人権について考えさせ  
られた」と回答されています。

「ええか、よく聞きや、わては  
な、あんたらみたいに学問ない  
よつて、なも知らん。けど、女  
の締め出し、青少年の健全育成」  
と題して、同氏の県警在職中の  
経験を通して、同氏の講演があり、参加者もお

もわざ聞き入っていました。

そのほか、アトラクションと

して、コーラスや上郡交通安全

協会婦人部による腹話術とコン

トがステージいっぱいに繰り広

げられ、盛大な拍手を受け会場

を盛り上げました。

最後に「暴力団追放、暴走族

を作成。プラスチックの板に、

「シートベルトをしめてください

い」などの文字や絵を書き、百

五十個のキーホルダーに仕上げ

ました。これは、九月二十一日

から始まる「秋の全国交通安全

区」に指定され、その一環とし

て親と子がともに、「交通安全標

識」や「交通安全マスコット」

を作り、交通安全への意識を高

めようと催されたものです。

四年生以下では、三十八名の児童

と親が参加し、マスコット

を作り、校内に展示されました。

親子で一緒に作った交通安全標識

\*上郡ピュアランド山の里 ☎2・6388\*